

## 京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程公開審査について

美術研究科博士課程委員長 中ハシ 克シゲ

京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程の公開審査を下記のとおり行います。興味のある方は是非ご参加ください。

日 程		領 域	氏 名	テーマ・タイトル
11月28日(火)	15:00～17:00	芸術学	金俊成	韓国抽象美術の始まり -新写実派を中心に-
12月5日(火)	13:00～15:00	漆工	入澤あづさ	オウムガイと漆の融合 —造形における新たな装飾—
	16:00～18:00	芸術学	上田祥悟	蒔絵螺鈿の成立とその展開 —平安時代を中心として—
12月6日(水)	13:00～15:00	プロダクト・ デザイン	中町剛	白物家電における脱コモディティ化の研究
	16:00～18:00	彫刻	西郷正浩	「行為の保証」をくずすことによる「迷い」 ～コミュニティ形成支援を目的とした他者・空間を意識する空間～
12月7日(木)	13:00～15:00	芸術学	牧田久美	日本のテキスタイルプリントデザイン黎明期の諸問題 —GHQのデザイン育成政策を中心に—
	16:00～18:00	構想設計	朴永孝	クラウド・センシング(Crowdsensing)による 身体データの集合体を用いたアート表現

※ 全日程、新研究棟2階大会議室で実施。(入場無料)